

NPO 富里のホタル

NPO法人 NPO富里のホタル 編集委員会 発行 2010.11.7 第17号

里山ウォーキング in 酒々井

紅葉に染まる里山を自然観察ガイドと歩く、里山ウォーキングを開催します。コース途中、甲子正宗酒造を訪れ、酒作りを見学します。深まる秋を肌で感じながら、自然を満喫しましょう！初心者でも無理なく参加できます。

■日時…11月20日(土)午前10時～午後1時(予定)

【注】雨天延期:21日(日)同時刻

■集合…午前9時30分「酒々井総合公園」駐車場

■コース…墨・馬橋・尾上地区を巡る約8kmの周回コース
(*コース地図は、当日配布いたします)

■自然観察ガイド…会員の庄司宏明さんと星野国幸さん
※野草や樹木について解説して頂きます。お楽しみに！

■費用…無料(各自でおにぎりや飲物を持参して下さい)

■申込み…11月19日(金)迄に電話にて(☎ 090-3499-9161)



※酒蔵で新酒の試飲もあります。

●天神谷津の調査「生きものがいっぱいの谷津を目指して」

秋の草刈りが済んで、さっぱりとした景色となった天神谷津で、現況調査を行います。畦、湧水、水路などの位置を測り出し、今後の整備を計画する際の資料とします。小さな池、湿地、流れなどを配して、たくさんの動植物が生きられるようにしたいと考えています。まずは、冬の溜まり水に卵を産むニホンアカガエル達の産卵に間に合うように、整備に取り掛かるつもりです。具体的な整備計画、日程などが決まりましたらお知らせしますので、作業への参加をお願いします。

★ホタル保護地 秋の草刈り終了



稲刈りを終えた谷津田にトンボが飛び交う中、ホタル保護地の草刈りを3回に分けて、無事終了しました。初日(10/6)は、雨にも拘らず、天神谷津の奥深くまで進むことが出来ました。16日は、女性会員が天神谷津の遊歩道で焼いた手作りのバームクーヘンの差し入れがあり、疲れを癒してくれました。ボランティアの皆さん、3日間お疲れさまでした。

>天神谷津:10月9日(土)、10月16日(土) >地藏谷津:
10月16日(土) >富里中央公園:11月6日(土)



▼9/8(水) 八千代市ホタルメイトの皆さんが天神谷津を視察

「八千代市ほたるの里・ホタルメイト」の皆様が、ホタル保護先進地の視察を目的に、9月8日午後、天神谷津を訪れました。久しぶりに降った雨の中、進入路を辿って、谷津の奥まで進み、湧水を口に含んだり、雨に誘われて這い出て来たサワガニに歓声を上げたり、無数のカワニナに驚いたり、と楽しんでいらっしやるようでした。私達の天神谷津での取り組みについてご説明し、来年夏のホタルシーズンには、是非、天神谷津のヘイケボタル達に会いに来て下さいと、お誘いしました。



▼10/22(金) 富里市農業懇話会に参加



富里市農協会館3階

「富里農業の継続と発展を目指して」をテーマに第19回富里市農業懇話会が開催され、私達「NPO 富里のホタル」から11名が参加致しました。

主催者の富里市農業士会の皆様には、私達の活動にご理解を頂き、常日頃から交流をさせて頂いています。富里で環境保護活動に携わる私達は、環境に大きな関わりを持つ、富里の農業について理解を深める必要があるのでは…と考えています。農業従事者の方々の意見発表や、木村伸男氏(岩手大名誉教授)のコーディネイトによるパネルディスカッションを通じて、富里の農業が直面している様々な課題を知る事が出来ました。

●10/23(土) 秋晴れのもと「芋煮&バーベキュー」を満喫!

透き通るような秋空と強い日差しの中、中沢区集集場で恒例の芋煮&BBQ大会が行われました。男性達はコンロの火興しから会場作りを、女性達は台所で芋煮・BBQの仕込みを手際よく進めていました。今年は、手作りのバームクーヘンに挑戦!(写真)天神谷津で切り出した青竹に、材料を塗りながらこんがり焼いていく、根気と時間の要る作業でした。形はいびつでしたが、ふっくらと焼けたバームクーヘンは大変美味しかったです。お腹がいも煮やBBQ、ゼロ%ビールで一杯になった頃に、余興をお願いしていた斉藤栄子さん(会員紹介欄)に昔話を語って頂き、楽しい一日を過ごす事ができました。



●10/21(木) 富里市創年セミナー「自然観察会」に協力



富里市生涯学習課による「創年セミナー“自然観察会”」が、10月21日に開催されました。あいにくの小雨の中、総勢18名で、新橋・中沢・立沢を巡る約7kmのコースをウォーキング。そのコース設定と先導、富里の自然についての説明などを、「NPO 富里のホタル」でお手伝い致しました。又、当NPO会員で創年セミナー受講者でもある庄司宏明さんが、コースのところで植物についての興味深い、丁寧な解説をして下さり、好評でした。私達の活動拠点「天神谷津」にも立ち寄り、ホタルや谷津の整備構想についてご説明し、ウォーキング終了後には、私達の活動紹介をスライドショー(約20分)でご覧頂きました。

コラボレーション

図書館ボランティア「森の中」

私達、図書館ボランティア「森の中」は、富里市立図書館開館と同時に誕生、現在24名のボランティアで色々な分野で活動しています。その一つにブックスタートがあります。これは保健センターで毎月行われている4ヶ月検診時にブックリスト等を手渡し、プレゼント用の絵本「でてこいでてこい」を赤ちゃんに読んであげ、絵本の大切さや、絵本を介した親子のふれあいの大切さを伝えていきます。また、富里小・七栄小・洗心小・富中での朝読の時間帯(10分~15分間)に読み聞かせをしています。日本や世界の昔話、創作詩等、その人の得意分野で子供達に話しています。耳からお話を聞く経験は、読書好きの子供を育てる最も大切な根っ子とも言われます。子供達の真剣なまなざし、そして笑顔で私達を待ち受けている子供達の姿を思うと、朝の早い事もどこかに吹き飛んでしまいます。語り終えた時は、子供達から清々しさ純粋さを学ばせて頂いています。これからも子供達と共に楽しみを分かち合おうと思います。



★天神谷津★ いのち 生命のにぎわい

ノシメトンボ (熨斗目蜻蛉)



2010年9月撮影

6月から11月にかけて、無数に姿をあらわすトンボで、進入路のロープ柵に、列をなして止まっていたりします。4枚の羽の先端に、褐色の半円形の紋があるのが特徴で、飛んでいる時は、この紋がクルクルとまわっているように見えます。人間に対する警戒心の薄い、人なつっこいトンボで、歩いていると、まわりつづくように近寄って来て、じっとしていると肩や頭に止まります。名前の由来は、腹部の黒い斑紋を熨斗目模様に見立てたもの。イメージにのびのびですが、赤トンボの一種だそうで、「茶色い赤トンボ(?)」と言われる事もあるようです。

会員紹介

さいとう えいこ
斉藤 栄子さん(69才)



環境問題や子供達の健全な成長について、強い思いと問題意識を持っている斉藤さんは、実際に多くの行動を起こしています。有用微生物を活用して堆肥づくり、安全・安心で美味しい野菜作りを趣味としています。又、富里市教育相談員として、子供達が抱える様々な問題の解決にも取り組んでいます。その他にも、図書館ボランティア(コラボレーション欄で紹介)に参加したりと、お忙しい毎日を送っていらっしやいます。そんな斉藤さんが子供達に望む事は、自然に親しむ体験を沢山して欲しい、生命あるものとの対話をして欲しい、そして、生きる力を育てて欲しい事だそうです。私達が望んでいる、子供達への環境教育を具体化するための糸口を示して下さい方には、うってつけの方であると、信頼しています。

会員募集

★ ホームページ NPO 富里のホタル 開設、アクセスお待ちしています !! ★

<http://www4.ocn.ne.jp/~okgo/>

NPO 富里のホタルは、中央公園や谷津田で、ホタル発生のための環境保護活動を行っています。活動に関心のある方は、お気軽にお問い合わせ下さい。(年会費:2000円)

現在の会員数: 0132

【連絡先】NPO 法人 NPO 富里のホタル 理事長 草野孝江 ☎ 090-3499-9161